

「新連携事業計画」第12回認定について

～ホテルをコア企業とした事業計画を認定（全国初）～

平成19年 3月 5日

近畿経済産業局

～「新連携事業計画」第12回認定～

中小企業の異業種連携による新事業を支援するため、中小企業新事業活動促進法に基づく「新連携事業計画」について、平成19年2月28日付けで第12回目の認定を行った。

今回の認定計画は、(株)アテナホテルズ(兵庫県淡路市)をコア企業とする「ワンランク上を目指すアスリートのための“日本初”スポーツコンセプトホテル事業」の1件である。【別表参照】

これで、一昨年4月の同法施行後、近畿管内の認定件数は62件となった。

～ホテルをコア企業とした事業計画を認定（全国初）～

(株)アテナホテルズがコア企業となり、スポーツ合宿、スポーツ大会に特化したホテル事業及びスポーツ栄養学に基づいたアスリート向けの食事の提供事業を展開する事業計画を認定した。なお、ホテルをコア企業とした事業計画の認定は全国初の案件である。

また、本案件は厚生労働省との共同認定であり、ホテル事業では全国初である。

【別表】「新連携事業計画」第12回認定について

事業テーマ【コア企業】	連携体の特徴	事業の特徴	支援金融機関
ワンランク上を目指すアスリートのための“日本初”スポーツコンセプトホテル事業【株式会社アテナホテルズ(兵庫県淡路市)】	スポーツ合宿、大会特化型ホテルの運営ノウハウを有するコア企業とスポーツ栄養学に基づく食事メニューを開発する企業との連携。	スポーツ合宿、大会特化型ホテル事業とその顧客向けにスポーツ栄養学及び食育の観点からの“アスリートのための食”の提供事業。	中小公庫神戸支店、淡陽信用組合志筑支店

<お問い合わせ先>

近畿経済産業局 産業部 中小企業課 新連携振興担当(小菅、有馬、西浦、作野)

電話 06-6966-6054